

いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む担い手の皆様に
少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。

最も寒くなる時期に、ジャンボタニシ対策が有効！！

《2020大寒》
1月20日(月)

令和2年1月20日は、大寒になります。大寒は1年で最も寒くなる時期と言われています。
最も寒くなる時期を利用して、トラクターの耕起作業により直接的に貝を潰したり
土の中のジャンボタニシを寒さ（冷氣）にあてるなどして対策を行いましょう！！

ジャンボタニシ = (正式名) スクミリンゴガイ

ジャンボタニシの寒さによる活動限界
気温 5℃ → 4日～7日で死亡
気温 -3℃ → 約3日で死亡
気温 -6℃ → 約1日で死亡
＜参照※九州農試試験成績より引用＞



ジャンボタニシの弱点！
寒さには弱い！！

ジャンボタニシは、
もともと南米原産のため
寒さに弱いよ！



貝の大きさによって違う？特徴を抑えよう！！



小貝
1cm以下

冬の寒さに弱い
トラクターの爪で潰しにくい



中貝
1cm～2.5cm

この中では、寒さに一番強い
土中に潜るのが上手く
土中の越冬率が高い



大貝
2.5cm以上

比較的、寒さに弱い
土中に潜るのが下手なため
潰しやすい

ジャンボタニシ対策の耕起作業のポイント！！

貝を潰すために・・・

- ・ゆっくり走る
- ・ロータリーの回転数を速くする
- ・2回以上耕起する

貝を寒さにあてるために・・・

- ・乾燥した厳寒期に耕起する

拡散防止のために・・・

- ・トラクターを移動するときは
よく洗って貝の生息域を広げないようにする

寒

